

## 企画展示

館内各所にテーマ展示のためのコーナーを設け、本学の課程・専攻の専門分野にちなんだ主題をもとに、スタッフが案を出し合って蔵書を紹介しています。隣接分野にも興味を持ってもらえるよう多彩な切口から資料を選び、コーナーのレイアウトも楽しめるよう工夫を凝らしています。



### 折り紙の可能性

理系の学生さんに向けて、幾何学的な折り紙作品を実際に作成し展示に添えたところ、折り紙作家の大学院生から作品の提供があり、コラボも実現しました。



### 人類と宇宙は近づいたのか？

アポロ11号月面着陸から50年をテーマに、天体学、物理学を中心に資料を集め、宇宙をイメージした棚を作りました。

## 出張展示

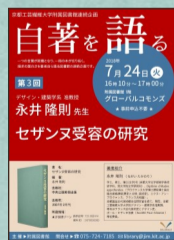


オープンキャンパスや講演会など、学内イベントへの出張展示も行っています。京都北山やままゆ塾のミニ昆虫展、嵯峨キャンパス周年事業にて、図書館所蔵の掛図や錦絵など蚕糸関連資料を展示しました。



## 自著を語る

本学で教鞭をとる教職員自ら、著書を語る連続イベント。これから研究を始める学生、生涯のテーマに出会う前の研究者に向けて、研究のきっかけ、資料収集の苦労、出版までの経緯など、一冊の本の着想から上梓までを語っていただきました。



本企画の拡大版として、2018年バウハウス100周年に、元美術工芸資料館館長 宮島久雄先生をお迎えした特別講演会を行い、会場を埋め尽くすほど学外からも大勢の方がお越しになりました。

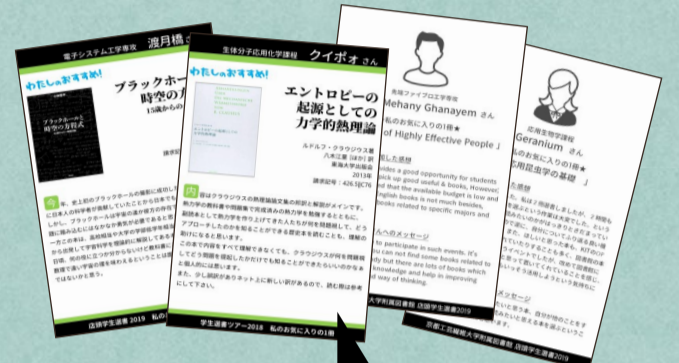


## 学生選書

学生に自らの学修研究分野の専門書をはじめ、図書館の蔵書を選んでもらう、学生選書イベント。「学生ならではの視点」により、新鮮で魅力ある資料が加わります。



チラシやポスターは英語版とセット。留学生も書店やWebで選書。



参加学生のコメントは書評レベル。コメントをカードにして、選定図書を紹介しています。



新たに選書された図書は企画展示でも紹介しています。人気のある学生選書の貸出回数ランキングも行っています。

## グローバルcommons

多文化・多言語学習に特化したエリアにコンシェルジュが常駐し、留学生との交流イベントを開催しています。



オープンキャンパスでは、アフリカ大陸7か国からの留学生との文化交流を楽しむ「アフリカン・フェア」を開催。フェアと連動して、美術工芸資料館が所蔵するアフリカン・プリントの布とそれに関連する図書館資料の展示を行いました。

## ブックカフェ

本学の国際交流イベント「KIT International Week」に連動して2019年度は「世界の旅」をテーマに展示を行いました。最終日にはそれにまつわる本を持ち寄り、飲み物を楽しみながら交流するブックカフェを開催。

「世界の砂」を集める附属図書館スタッフによるミニトークもあり、本を囲んで楽しいひとときになりました。

